

# 男女共同参画の視点による避難所運営ガイド (チェックシート編)

## 1 避難所運営

- 1. 避難所運営組織に男女双方の様々な世代や立場の方が参加している。
- 2. 性別、児童・高齢者など年代により、ニーズ、脆弱性、関心、能力、対処方法が異なることを、避難所を運営する全員が理解している。
- 3. 避難所運営組織が少数の役員の意見を「総意」とせず、避難所にいる住民が、気がついたことをいつでも言える。
- 4. 避難している住民は、避難所が住民自身により運営されていることを理解し、積極的に協力している。
- 5. 避難所のスペース、間取り、施設概要、ライフラインの状況と見込み、避難者・要配慮者数、活用できる資材概要、運営組織の現勢について把握している。【鳥の目】
- 6. 個別の被災者の実情(性別、世代、生活環境、要介護度など)について把握している。【虫の目】

## 2 避難所設計

- 1. 災害前から、避難所運営組織に様々な性別、世代、立場、自治会未加入のマンション管理組合等の意見が反映されるようになっている。
- 2. 避難所施設管理者との間で、避難時のレイアウト等について協議している。
- 3. 1-5の【鳥の目】に基づき、実際の避難者の実情を常に把握している。
- 4. 避難者の実情を把握したうえで、レイアウトを組み立てている。
- 5. 避難所出入口に受付を設け、入所者、ボランティア、訪問者について一目で識別できるように工夫され出入把握をしている。
- 6. 共有スペースの一角に仕切りを設けたり、個室部分を活用して、着替え・授乳・化粧スペースなどを整えた「女性専用スペース」、「男性専用スペース」も確保している。
- 7. トイレが「女性3:男性1」の割合で設置され、増設された場合でも、防犯上の死角がないよう配慮している。
- 8. 男性小用トイレの入口は「幼児優先」とし、ひとりで用が足せない子どもに母親が同伴できるようにしている。
- 9. 女性用トイレはサンタリーボックスや、実用試験が行われている警笛や防犯ブザーも設置している。
- 10. 男女別に物干場を設け、遮蔽されており、防犯上の工夫をしている。(防犯ブザー設置、受付の近くに設置、巡回の増加など)

- 11. 個人のプライバシーを確保できるよう、個々の避難スペースに仕切りを設けている。
- 12. 避難スペース内から出られない「避難所引きこもり状態」を防ぐために、掃除やミーティング、体操など、生活を制約しない範囲でみんなが、外に出る時間を確保している。
- 13. 子どもが安心して遊び、夜には子どもが夜泣きした時にも気兼ねなく使える「キッズスペース」を設置している。
- 14. 自衛隊等が臨時入浴施設を避難所に設置する場合には、設置場所や方法を定めている。
- 15. 避難所内の防犯の「死角」を解消するために、昼夜間、男女合同の巡回が行われている。男女別のスペースは同性が巡回している。また、女性警察官による避難所パトロールなども行っている。
- 16. 男女別の配慮が必要な下着や生理用品などは「女性(男性)専用スペース」で配布している。

## 3 避難所における役割分担

- 1. 役割分担は、性別や年齢だけで割り振ることなく「できること」を「できるひと」が「気持ちよく」できるように、多様な意見を反映させて決めている。
- 2. 「できるひと」に過度の負担が集中しないように、役割の固定化を避け、初心者も参加して役割が分担できる仕組みができている。

## 4 女性、男性の抱える個別課題への対応

- 1. 女性、男性ともに専門機関に相談できるよう案内をしている。
- 2. 巡回などを通じて、避難者の孤立の防止やケアに努めている。

## 5 ボランティアと避難所運営者との連携

- 1. 災害ボランティア養成講座の受講者がいる場合は、協力して運営している。
  - 京都府災害ボランティアセンター主催
  - ・地域性に応じた防災・減災を行う「地域防災人(ちいきぼうさいびと)」の養成講座
  - ・ボランティア受入、減災普及の知識技能を学ぶ「地域災害ボランティアリエゾン(連絡員)」養成講座など
- 2. (支援に入るボランティアが組織化されている場合) 役職に関わらず、男女ともにボランティアと避難所運営組織との意見交換ができている。
- 3. (支援に入るボランティアが組織化されていない場合) 避難所運営組織のミーティングにボランティアの代表者が男女ともに複数参加している。

男女共同参画の視点での防災プラットフォーム作成

事務局：京都府男女共同参画センター さら京都

TEL：075-692-3433 URL：<http://www.kyoto-womensc.jp/>

※各項目の詳細は、事務局(京都府男女共同参画センター さら京都)のホームページにて「解説編」を公開しています。ご参照ください。